

# 豪雪 幹線道まひ



大雪で渋滞する鳥取県智頭町内の道路＝24日午前10時6分(共同通信社ヘリから)

## 車300台超立ち往生

## 鳥取県内 全域

山陰地方は強い寒気が上空に流れ込んだ影響で22日から24日にかけて記録的な大雪となった。鳥取県内の主要道路では除雪が追いつかず、23日午後から24日にかけて国道373号など複数箇所ですべて300台余りの車両が立ち往生するなど、県内全域で交通がまひした。

平井伸治知事は24日午前4時10分、自衛隊に災害派遣を要請。米子駐屯地と岡山県・日本原駐屯地から駆け付けた自衛隊が智頭町内の国道373号で立ち往生した車両の救出や除雪作業に当たった。

立ち往生は国道373号をはじめ国道179号、鳥取道、米子道、山陰道で発生。このうち国道373号では23日夕方から鳥取道の通行止めによるう回や積雪の影響で多くの車両が身動きが取れなくなり、24日早朝時点で204台が立ち往生した。

鳥取地方気象台によると、24日午前8時の各地の積雪量は、大山町大山214センチ▽智頭町智頭106センチ▽鳥取市54センチ▽米子市47センチなど。